

佐々の将来がかかった選挙

こんな時こそ

議会でしっかり発言する **日本共産党の 仲村よしひろ町議**が必要です

6月21日の選挙は、佐々の将来がかかった大事な選挙。こんな時こそ、議会でしっかり発言し、議会をリードしていく日本共産党の仲村よしひろ町議が必要ではないでしょうか。

見てください この発言力

議員の一番の務めは議会で発言すること。なかでも一般質問は「議員の固有の権能」で、もっとも大事なことです。

仲村よしひろ町議は
今期4年間だけでなく、
5期18年、議会ごとに
一般質問を行ってきた。
今期4年間の一般質問の回数を紹介します。



議員名	回数	議員名	回数
仲村よしひろ	16	A議員	16
B議員	14	C議員	8
D議員	6	E議員	6
F議員	5	G議員	4
H議員	3	I議員	2
J議員	2	K議員	1
L議員	0		

国保税、保育料などの引き下げを要求

国保税を下げ、保育料を下げて——町民の大きな声が寄せられています。仲村よしひろ町議はこの問題をくりかえし要求し、発言してきました。その一部を紹介します。(下の表参照)

日本共産党の議員だから

町民の声をよく聞き、町民の利益第一で頑張るのが日本共産党の議員です。

それは日本共産党が「住民の苦難を解決する」ということを、立党の精神としているからです。また日本共産党は企業・団体献金も、政党助成金も一切受けとっていないので、どこにも遠慮することなく発言し、行動することができます。

	仲村議員	他の議員
国保税の引き下げ	再三発言し要求する	発言した議員なし
介護保険料の引き下げ	発言し要求する	発言した議員なし
保育料の引き下げ	発言し要求する	一人の議員が発言した
高齢者医療制度見直し	請願の紹介議員で奮闘	全議員が賛成

住民投票の結果を尊重して 佐々町をつくってほしい

佐世保市と合併をめざす「協議会設置」は「反対」。この住民投票の結果を尊重して佐々の町づくりを進めていくのが、いま一番大

事なこと。合併を焦せる必要はありません。佐々町の将来はじっくり話し合って進めるべきです。